

経済学部で学ぶことの意味

東京大学大学院経済学研究科教授

藤岡里圭



経済学部の魅力

- 多様な学問分野の勉強ができる
 - マクロ経済学
 - ミクロ経済学
 - 統計学・計量経済学
 - 経済史
 - 経営学
 - 会計学
 - ファイナンス

新しい学問分野も学べる

—他分野との連携も多い—

- ゲーム理論
- 行動経済学・経済心理学
- 法と経済学
- 政治経済学
- ビジネスエコノミクス
- データサイエンス
- 企業と社会

経済学・経営学を学ぶと何ができるのか

- 社会全体の把握・分析
- 分析手法の習得
 - 理論分析による構造的な理解
 - 定量分析／歴史分析／定性分析による実証的理解
- 社会課題への対処方法の理解
- 政策の分析・提言

社会科学を学ぶことの意義と限界

- 社会を完全に理解することの困難さ
 - データ収集の限界
 - 変化する構造
 - 企業からの働きかけにより認識する消費者需要
 - 歴史的な経緯
- 分析対象・分析目的によって、分析手法を使い分ける
 - 社会科学における多様な学問領域の存在

経済学と経営学はどう違うのか

